

今回の定例会は、熊本地震の発生から一年二ヶ月が経過しようとする中で、復旧・復興に向けた課題や取り組みを中心に議論が展開され、熊本地震への対応分、熊本復旧・復興四力年戦略への対応などの補正予算をはじめとする議案などが可決されました。

まず、予算関係では、一般会計で、熊本地震への対応分や熊本復旧・復興四力年戦略に対応する予算など、総額九二億三五〇〇万円の増額補正予算が可決。

熊本地震関係の予算は、平成二十八年度分（五三・三億円）及び平成二十九年度当初予算計上分（一七・二八億円）に、今回の補正額（七・五億円）を加えて累計で「七・二七億円」となり、震災前の当初予算額に相当する予算規模となりました。今後は補正予算が速やかに執行され、復興に向けた取り組みが、着実に進むことを期待します。

## 「チーム熊本」で連携をして、創造的復興を目指して全力で取り組みます！、一日も早い熊本の再生に向けて、

みが、着実に進むことを期待します。一方で「熊本復旧・復興四力年戦略」に基づき、本格的な復興に向けての取り組みが少しずつ進む中、「住まいの再建」や「経済の再生」、「道路などの主要インフラの早期の復旧」など、それぞれの課題に向けた取り組みを加速化



していかねければならないことを強く感じたところでもあります。県議会としては、これまで、執行部とともに国の強力な支援を求めて要望活動を行ってきました。その結果、国庫補助制度の創設、補助率の嵩上げ、地方負担軽減のための財政措置の拡充、復興基金の創設、災害関連税制の常設化など、多くの具体的な措置が実現しました。しかしながら、これから本格化していく復興事業への対応や、中長期の予算確保など、残された課題もあり、六月六日と七日、蒲島知事、田嶋副知事、岩下議長とともに、私も副議長として国に対する要望活動を行ってきました。

今後、一日も早い熊本の再生に向けて、引き続き、執行部とともに国に対して更なる支援を求めていきたいと思っています。六月定例会を終え、引き続き、この大災害からの早期の復興を図ることを最優先に、蒲島知事をはじめとする執行部や県選出の国会議員、市町村、県民の皆様としっかり連携して、「チーム熊本」で、熊本の創造的復興を目指して、全力で取り組みます。



▼編集後記

TVCM等で有名な企業の社長とお話する機会がありました。社長曰く『商売とは商いである。商いは「飽きない＝飽きがこない」に通じる。商売をする方もお客様にとっても飽きがこないのが商いである。だから自分にとって効率的でもお客様にとって面倒で負担であれば、お客様と長い関係は築けない』。平時から営業時間や商品の品揃えなど常に最高のおもてなしができる環境を私たちは取っているだろうか。まちづくりを考える時、とすれば私たちの日常だけの目線になっていないだろうか。一度じっくりと考えてみませんか。<K.T>

この会報のお問合せは

溝口幸治事務所

人吉市駒井田町 1952-34

tel 0966-22-5800

fax 0966-22-5802

http://www.k-mizoguchi.com

E-mail:office@k-mizoguchi.com

発行 溝口幸治事務所

記載責任者 富山孝治

みぞぐち幸治後援会 所在地

ACCESS MAP



## 熊本県議会副議長としての公務の様子



3月30日／警察学校初任科306期短期課程生卒業式



4月6日／熊本県立技術短期大学校入学式



4月8日／熊本県立大学入学式



4月8日／北朝鮮拉致問題研修会



5月19日／生コン組合・協同組合連合会総会後懇親会



5月26日／中九州・地域高規格道路推進期成会総会



6月2日／熊本県高校総体開会式



6月15日／熊本県トラック協会通常総会



6月29日／全日本私立幼稚園連合会九州地区会  
設置者・園長研修大会熊本大会開会式

## 熊本地震に関する復旧・復興状況等視察



4月20日／上益城地域振興局視察



5月9日／宇城地域振興局視察



5月24日／阿蘇地域振興局視察

## 「国の施策等に関する提案」等に係る府省等への 提案・要望活動 (H29.6.6~6.7)

### ◎厚生労働省

- ◆「熊本地震からの復旧・復興に係る要望」  
〈被災者の生活再建を支援するための事業の財政支援〉  
〈被災者の避難生活の改善に対する支援の充実〉  
〈医療・福祉施設に係る防災対策等の推進〉
- ◆「国の施策等に関する提案（通常要望）」  
〈長寿で安心できる施策の充実〉  
〈熊本地震後の復興需要等による人手不足の解消〉



馬場成志 厚生労働大臣政務官



### ◎内閣府(防災)

- ◆「熊本地震からの復旧・復興に係る要望」  
〈新たなまちづくりに向けた復興交付金制度の創設〉  
〈デジタルアーカイブ・震災遺構保存等への財政支援制度創設〉  
〈今後の災害に備えた制度改正等〉



松本純 内閣府特命担当大臣(防災)



### ◎総務省

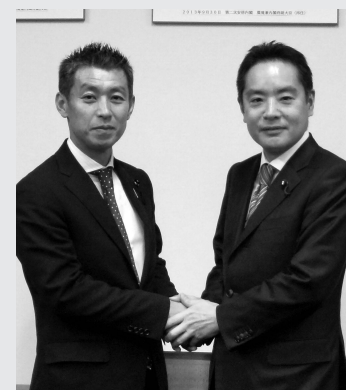
- ◆「熊本地震からの復旧・復興に係る要望」  
〈地方負担の最小化・中長期のための特別な財政措置〉  
〈合併市町村に係る地方債の発行期間の特例措置〉  
〈デジタルアーカイブ・震災遺構保存等への財政支援制度創設〉



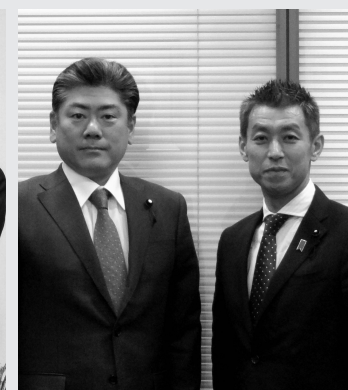
富樫博之 総務大臣政務官



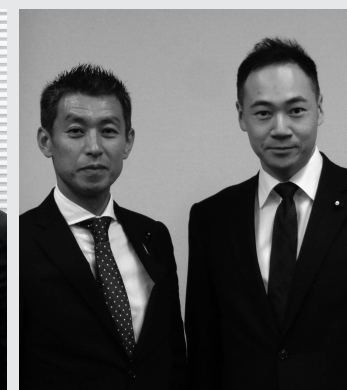
## 副議長就任 国会議員への挨拶まわり (H29.4.11)



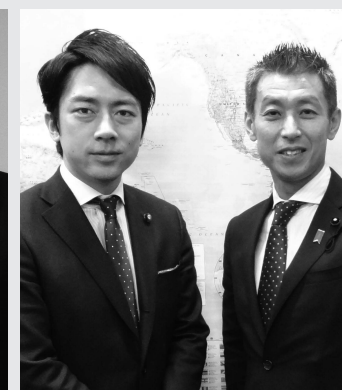
井上信治 代議士



古川禎久 代議士



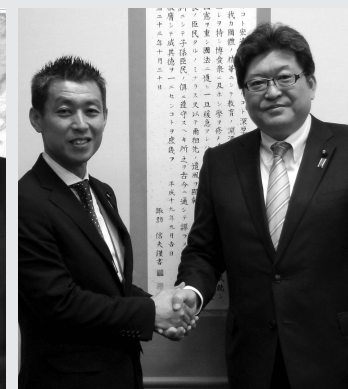
鈴木馨祐 自民党青年局長



小泉進二郎 代議士



松本洋平 内閣府副大臣



萩生田光一 内閣官房副長官



牧原秀樹 代議士



有村治子 参議院議員